

製品名: リン酸化 PRC1 (Thr481) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02468**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 72 kDa

抗原情報

遺伝子名	PRC1
別名	Protein regulator of cytokinesis 1
遺伝子 ID	9055
SwissProt ID	O43663
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

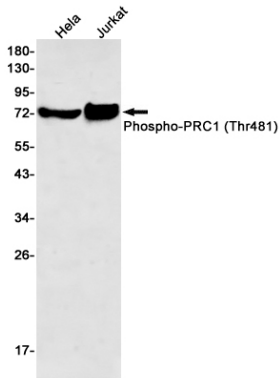
平均 35 nM の距離で、反平行微小管を架橋する。中間層の時空間的形成と細胞質分裂の成功に必須である。KIF14 の中央紡錘体およ

び中間体への局在に必須である。

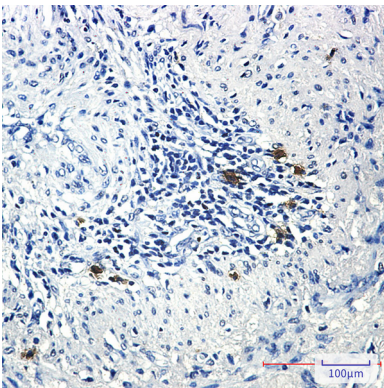
研究分野

細胞生物学

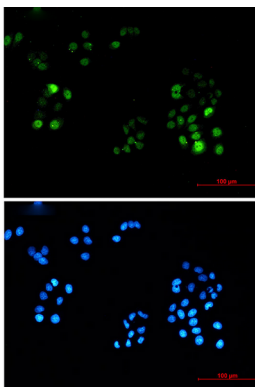
画像データ



Phospho-PRC1 (Thr481) 抗体を使用した HeLa、Jurkat 溶解物中の Phospho-PRC1 (Thr481) のウエスタンブロット分析。



PRC1 (Phospho-Thr481) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



HeLa におけるリン酸化 PRC1 (Thr481) (緑) の免疫細胞化学分析 (リン酸化 PRC1 (Thr481) 抗体および DAPI (青) を使用)